

巨匠ゼルキンとも共演 日本を代表する女流ヴァイオリニストのひとり

漆原 朝子 (ヴァイオリン)

Asako Urushihara, Violin

東京藝大付属高校在学中に日本国際音楽コンクールにおいて最年少優勝。ジュリアード音楽院卒業。88年N響定期公演デビュー、ニューヨークでのリサイタル・デビューも絶賛を博す。マールボロ音楽祭でルドルフ・ゼルキン等と共演したほか、ザルツブルク音楽祭などにも登場。内外のオーケストラとの共演も数多い。

ベリー・スナイダー (Pf) とは20年以上にわたってデュオを組んでおり、シューマンとブラームスのヴァイオリンソナタ全曲ライブCDを相次いでリリースして極めて高い評価を得たほか、テーマ性をもったリサイタルツアーを度々行っている。2017年にリリースしたエルガー：ヴァイオリン協奏曲のライブレコーディングは大きな注目を集め、絶賛を博した。

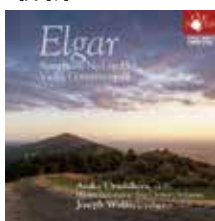
平成26年度 文化庁芸術祭レコード部門優秀賞受賞。

現在 東京藝術大学教授、大阪音楽大学特任教授。

漆原さんが全幅の信頼と尊敬を置くスナイダーさん。

「とても繊細な方で、調弦のAの音をとても丁寧に、思い入れのある美しい音でくださって、その瞬間にずっと空気が変わります。それは今でも変わりません」(漆原朝子さん談)

最新盤



エルガー 交響曲 第1番&ヴァイオリン協奏曲
漆原朝子/ウォルフ Live 2017年9月25日発売

ジョセフ・ウォルフ (指揮)
兵庫芸術文化センター管弦楽団 (PAC)

レーベル: ナミレコード 収録時間: 101分

ASIN: B074W85D4Q JAN: 4988071011650

演奏家として名教師として 絶大な尊敬を集めるアメリカの重鎮

ベリー・スナイダー (ピアノ)

Barry Snyder, Piano

1966年、ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにてラドゥー・ルプーに次ぐ銀賞など3つの賞を受賞し注目を集める。以後約40年に渡り、世界の主要都市でコンサートに出演、またレコーディングにも積極的に取り組む。1970年よりイーストマン音楽院ピアノ科教授を務め、世界各地でマスタークラスを開催。その指導は「最も望まれるピアノ教授」と呼ばれ定評がある。ジャズ・ピアニスト小曾根真にクラシックの奏法を教えた師でもある。



©Naoya Yamaguchi (studio Diva)

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする
宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分

くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄 4-5-14 〒460-0008
TEL: 052 (265) 1715 FAX: 052 (265) 1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業